

4学年 5月の活動

～理科～



「へちまの種」

黒い種をじっくり観察した後、ポットに植えました。

これまで、あさがお・ミニトマト、ハウセンカを育ててきましたが、種や苗を植えるとき、子供たちはいつも、わくわくドキドキ、とてもうれしそうです。無事に芽は出るかなあ。

2週間位経って、立派な芽が出ました。

～図工～



「木々を見つめて」

校庭にある木を選んで、枝・幹・葉などをじっくり見てかきました。ゆっくり、じっくり見てみると、虫がいたり、枝が張りだしていたり、幹に穴が空いていたり・・・。

写生した木のイメージを膨らませて、絵を完成させていきます。



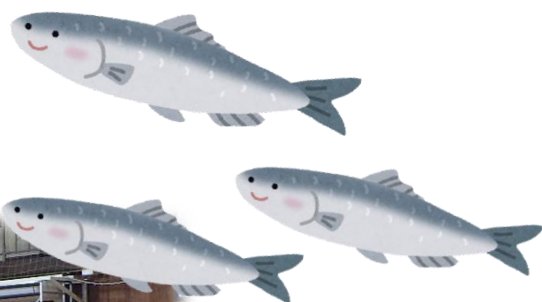
～社会～



「埼玉県の土地の様子」

東西に長い埼玉県。西は山地、東は低地が広がることを立体地図で確認しています。上尾の位置を含め、埼玉県の様子に興味津々です。

～ソーラン節の練習～



5月16日 練習が始まりました

最初は、「ソーラン節」とは、どんな踊りなのか学習しました。大漁旗の意味も知りました。練習では、まずは「かまえ」。膝とお尻の高さを同じにしてしゃがみます。これが、つらい！でも、「格好良く、力強く踊るぞ！」とやる気を確認したので、へこたれずに頑張ります。